

# 床用速乾エポキシパテ材

# ユカトップ速乾パテ

⚠ 神東塗料

「ユカトップ速乾パテ」はコンクリート床面のひび割れや不陸を容易に、かつ短時間で補修ができる優れた耐久性を有する床面用補修材です。

## ■特長

1. 混合し易さ

容易に計量が可能です(重量比 主剤/硬化剤=1/1)

2. 塗装作業性

タレにくく、大きなひび割れに安心して充填できます

3. 速乾性

速乾性のため、パテ塗装後、その日のうちに上塗り塗装が可能です

4. 肉やせが少ない

体積収縮が少なく、肉やせがほとんどありません

5. 優れた付着性

エポキシ樹脂が主成分で、密着性に優れています

**6. TXフリー** 

トルエンキシレンを含みません

#### □用途

屋内コンクリート面屋内モルタル面のひび割れ、目地、穴、凹み等の補修用

# ■下地および旧塗膜適正

# □荷 姿

処理条件	下地および旧塗膜		
無処理(直接)守塗装可)	コンクリート モルタル スイセイユカトップ ユカトップ A - E X ユカトップローデーエポ ユカトップローラーエポ ユカトップ E # 4 0 0 ユカトップ U ハード		
目粗し必要	スイセイユカトップAU スイセイユカトップエポ ユカトップタフクリヤーU ユカトップAU#600		

塗料名	容量		色相・状態
ユカトップ速乾パテ	主剤	2 k g 丸缶	白色 ペースト状
	硬化剤	2 k g 丸缶	グレー色 ペースト状
混合品	混合比 主剤/硬化剤=1/1		グレー色 ペースト状

# ■使用可能時間(ポットライフ)および上塗り可能時間

温度		10℃	20℃	30℃
使用可能時間(ポットライフ)		20分	15分	10分
上塗り 可能時間	水性上塗り材	5 時間	2 時間	1 時間
	無溶剤形上塗り材	3時間	2 時間	1 時間
	溶剤形上塗り材	5 時間	3 時間	1.5時間

### ■使用方法

#### 1.素地調整

モルタル、コンクリート表面に付着しているエフロレッセン ス、脆弱素地(レイタンス)、ごみ、ほこり等を完全に除去し、 含水率10%(アナログ水分計の場合、デジタル水分計の場合 は5%)以下になるよう十分に乾燥させてください。

#### 2.パテの混合

使用可能時間(ポットライフ)内に使い切れる量を、はかりで 計量してください。また、主剤と硬化剤の取り出し用のヘラ は混同しないように注意してください(図1)。

主剤と硬化剤を均一なグレー色になるまでパテヘラ等で十分 にかき混ぜてから使用してください(図2)。

#### 3.パテ付け

ゴムヘラ等でひび割れや段差を修正します。使用可能時間が 短いため、混合後短時間のうちに使用してください。下地の 凹み部が大きい箇所については、パテにけい砂を混合したも のを用いて段差補修を行ってください。

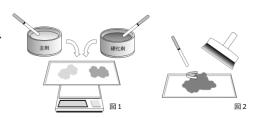
#### 4.上塗り塗装

パテの硬化を確認後、上塗り塗料を塗装してください。ただ し、気温が低下すると硬化遅延のため、上塗り可能時間が長 くなります。特に5℃以下の時は使用を避けてください。

#### ▶ 上塗り適正(前ページ参照)

上塗りはユカトップ全製品が使用可能です。

ただし、水性塗床材やウレタン系塗床材を塗装する場合は、表面のサ ンディング処理が必要となります(特に低温時)。



# 

<b>□ II 1</b> ∧		
項目	性状	
容器の中の状態	主剤・硬化剤ともに、かき混ぜたとき、 堅い塊がなく一様になる。	
密度(g/mL/23℃)	1.26~1.46	
可使時間(23℃)	1 5 分以上	
乾燥時間 (ダストフリー)	2時間30分以内	
付着性	2. 0 N/m㎡以上 または、モルタル破壊	
固形分	主剤・硬化剤ともに 9 5 %以上	
耐水性	著しいふくれ、割れ、変色がない。	
耐アルカリ性	著しいふくれ、割れ、変色がない。	
ホルムアルデヒド 放散等級	(一社)日本塗料工業会 自主管理登録 F ☆☆☆☆	

#### ■ご使用上の注意事項

- 気温5℃以下のときは塗装を避けてください。また湿度85%以上のと きや換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装を避けてください。 低温時には乾燥遅延となり高湿度では付着不良や塗膜外観不良が生じや すくなります。
- 塗装後短時間で降雨、降雪、結露が予測される場合の塗装は避けてくだ
- 下地が新設コンクリートの場合は、打設後養生期間は夏期3週間以上、 冬期1か月以上、モルタルの場合は、施工後養生期間は夏期2週間以上、 冬期1か月以上、モルタルの場合は、施工後養生期間は夏期2週間以上、 冬期1か月以上経過し、含水率10%以下(デジタル直読式水分計の場
- 合は含水率5%以下)、、pH10以下を確認してから塗装してください。 エフロレッセンス、レイタンス層等は、ディスクサンダー、ポリッシャー等で研磨してください。
- 付着しているグリス、油脂等は強力洗剤(ユカトップ油面クリーナー 等)を用いて除去してください。

#### ■取り扱いに関する注意事項

- 本来の用途以外に使用しないでください。
- 指定品以外の他品種、他品名の塗料との混合は絶対に行わないようにし てください。
- く、んとく。 火気のあるところでは使用しないでください。 塗装中および取り扱いには必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護めが ね、マスク、手袋など)を使用し、身体に付着しないよう注意してくだ
- エポキシ樹脂系塗料などは、体質により皮膚接触による感作性を引き起 こすことがあります。塗料が付着した保護具等が皮膚に付着しないよう にしてください。顔や首、手、腕等には必要に応じて適当な保護クリー ムを使用してください。
- 開缶は原則として使用する直前に行い、使用可能時間内に使い切れる量 を取り出してください。
- 主剤・硬化剤を取り出す際に使用するヘラは、それぞれ別のものを使用 してください。
- 主剤・硬化剤は、はかりを用いて計量し、必ず所定の比率で混合して、 パテベラを用いて十分にかき混ぜてください。正しい比率でない場合、 硬化不良などの不具合の原因となります。
- 混合後は直ちに使用可能時間内で使用してください。

- 10. 未混合の使いかけの主剤・硬化剤は、容器のフタでしっかりと密閉し、
- 本地口のはないののよう。 冷暗所に保管してください。 へう等の器具は、使用後すぐに洗浄してください。洗浄には二液形ネオ インラの協美は、使用後9、にルデレく、たこい。ルデには二級ドイイ ゴーセーシンナーまたはラッカーシンナーをご使用ください。 塗料取り扱い後、塗装作業後は手洗いおよびうがいを十分に行ってくだ
- とい。 現場で材料を保管する場合は、直射日光や雨露が当たらない風通しのよい場所で保管してください。また、未開缶品は直射日光を避け、屋内倉 庫に貯蔵してください。

#### ■緊急時の対応

- 国に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。 1.
- 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外 観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
- 3. 蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて ください。
- 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 容器からこぼれた場合や飛散した場合は、砂、布(ウエス)などで拭き 取ってください
- 火災時にて炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。 6.

#### ■廃棄

・・・ 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、 関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。 (河川や土壌等、 環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。)

#### ■保管

- 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。 塗料の保管は関連法規を遵守してください。 2.
- 容器はつり上げないでください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照ください。 ※必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。

※ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。



# くらし ゆたかに あざやかに 未来を創造するコーティング 東

本 社 〒661-8511兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号 **☎**(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道 **☎**(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199

北 陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315 名古屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318

四 国 **☎**(087)841-1251 FAX(087)843-3108 九 州 **☎**(092)472-2222 FAX(092)473-5777

北 **☎**(022)285-7915 FAX(022)285-7813 ☎ (03) 5690-0544 FAX (03) 5690-0553 岡 **☎**(054)245-0135 FAX(054)247-4091

☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268 大 阪 中 国 **☎**(082)264-6822 FAX(082)264-6821

https://www.shintopaint.co.jp/